

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和5年度事業点検・評価調書

3-3

3-3

章	第3章 佐渡金銀山の保存管理		取組項目	遺跡の保存等に係る調査研究の推進
節			事業主体	佐渡市世界遺産推進課
事業(施策)名	3 佐渡鉱山関係資料調査		関連団体	県文化課、佐渡市社会教育課
事業実施期間	H28～R6			
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 構成資産の価値をより高め、遺跡の保存や整備活用のための基礎資料とするため、佐渡金銀山遺跡に係る調査研究を推進する。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 構成資産に関する文献資料や絵図・図面類等の資料を対象とし、長期的な視点に立った調査研究の計画策定、構成資産の価値を深めるための研究を推進・継続する。 <p>【本計画終了時点のゴール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 調査計画に沿って、資料調査等を継続して実施する。(定数的な目標値は設定しない。) 			
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 佐渡金銀山遺跡の保存・活用に向けた各種整備事業に際し、現地調査の必要性を検討するとともに、必要に応じて資料調査を実施した。 			
事業計画と実績	<p>【R5年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 相川郷土博物館展示工事に伴い、これまでの調査内容に基づき、展示資料や参考資料の情報提供を行う。 <p>【R5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 相川郷土博物館の展示工事に伴い、古写真や図面類等の情報提供を行った。 			
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 学術的な調査は、長期的な事業計画を定めた上で、他の事業との調整を図る必要がある。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 佐渡金銀山遺跡の保存・活用に向けた各種整備事業の際には、関係資料調査の必要性を検討し、必要に応じ調査等を実施する。 ■ 味方家文書等の古文書・絵図の調査や近代の鉱山関係図面のデジタルデータ化を計画的に実現する。 			
事業評価	<p>【ゴールに対するR5末の達成度】 ◇ 本事業は、資料調査等を継続していくものであり、累積的な目標は設定していないが、概ね計画どおりに進められ、一定の成果を得られたことからB評価とした。</p> <p>[A ・ B ・ C]</p>			

A: 予定を上回る進捗

B: 概ね予定どおり

C: 遅れている。